

すずしろ 22 2017 8 月報

発行責任者 合津秀雄
080 1351 4860

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22 世紀につなげる農のあり方を 共に考える会



『 援 農 』 活 動 状 況

梅雨時の 7 月は晴天日が連続し 一転して 8 月は長雨の日々と 不順な天候が続きます。

桑葉の収穫 ブルーベリーの収穫の季節にもなりました。

この時期は 汗一巡の援農作業 ありがとうございます。

7 月 の 援農状況

援 農 時 間	1933 時間	[昨年同月	1921 時間]
受 入 農 家	19 軒	[	19 軒]
参 加 会 員	55 人	[	58 人]



援農体験記

「 援農作業 を 振り返って 」

樽原町 永岡

会社の先輩に誘われて入会した たがやす、現在の すずしろにて、さまざまな農家さんで色々な作業(堆肥や肥料撒、支柱立てから植付け、収穫、ハウスの修理等)を経験させてもらいました。

冷暖房の整備された快適なオフィスでのサラリーマン時代とは全くかけ離れた環境で、身体を動かし、汗を流し、風を感じ、土と触れ合う作業に満足感を得てます。

援農作業の楽しみの一つは、お手伝いした野菜やお花などの成長した姿を見たり、収穫した野菜を手にとった時の感動でしょうか。

もう一つの楽しみは、農家さんから農作業に関し色々な話を聞けること、色々な経験をされて来た他の援農者と出会えることです。
消極的な私でも、前向きにちょっと積極的になり援農に行くと、少し縁遠かった農作業も十分に楽しめてます。

これからも援農を通じて少しでも農家さんに貢献できればと思っております。



農園だより 【 「農」を軸につなげる地域づくり 】

就労継続支援 B 型事業所ココテラス

荒 川

農作業をしていると、様々なことに思いを巡らします。そのうちの一つ…、近代の急速なグローバル化で生まれた、格差や分断、様々な問題を、修復する動きとして、地域住民主体の能動的な行動により、地域の問題解決、また、より住みやすい地域づくり、この動きが活発化する気運が高まっているという空気感があります。

現在、日本では「農」に関する様々な問題がありますが、ここ八王子にて10 年以上前から、農に関する問題の解決、さらに「農」の可能性を有機的に拓ける「すずしろ22」の皆さまの活動に、とても感銘を受けました。

この度は、障害のある方たちに、農と地域社会につながる機会をいただきましてありがとうございます。太陽を浴び、土に触れ、皆、積極的に生き生きと農作業をされています(特に収穫時！)。

ココテラスの主な事業として、カレー専門のカフェを運営しています(小比企町536-3、火曜定休)。絶妙なスパイスバランスで、奥深い味わいが口の中いっぱい広がるおいしいカレーです。ぜひ皆さま、食べにいらしてください。

ご縁をいただきありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

農家男性、寿命8歳長い＝埼玉県本庄市で調査－健康に好影響か

早稲田大学レポート <https://www.jiji.com/jc/article?k=2017062800988&g=soc> より転載

首都圏の埼玉県本庄市では専業・兼業農家の高齢者の医療費が農家以外の8割程度にとどまり、特に男性の寿命が農家以外より長いことが分かったと、早稲田大の堀口健治名誉教授と弦間正彦教授が28日発表した。アンケート調査で回答を得た農家の男性の平均死亡年齢は81.5歳で、農家以外の男性より8歳高かった。

弦間教授は「自分の裁量で農業を営む生活が健康に良いのではないかと。会社員などが定年退職後に働けば、健康づくりと医療費削減に役立ち、農業の担い手不足を補うことができる」と話している。

早大キャンパスがある本庄市は野菜や果物、草花の生産が盛ん。堀口名誉教授らが埼玉県後期高齢者医療広域連合に同市の75歳以上の被保険者の医療費を分析してもらったところ、2014年の専業・兼業農家男女897人の1人当たり医療費は731000円と、農家以外の8258人の91万円の8割だった。

市内の農協組合員543世帯と非組合員300世帯からアンケート調査の回答を得たところ、1989年以降に亡くなった専業・兼業農家の男性274人の平均死亡年齢は81.5歳で、農家以外の男性183人の73.3歳より8歳高かった。農家の女性223人の平均死亡年齢は84.1歳で、農家以外の女性151人の82.5歳と大きな差はなかった。

農家が農業を引退した年齢は男性が74.2歳、女性が72.8歳だった。堀口名誉教授らは今後、医師の協力を得て、農家と農家以外の人々の健康状態や生活習慣を詳しく調べる方針。（了）

7月度 定例理事会より

7月21日 由井市民センター

- | | |
|--------------|-------------------------------|
| ① 寄金の報告 | 援農会員より多額の寄金。いきさつの紹介。一同感謝。 |
| ② 新加入メンバーの動向 | 今年入会いただいた方々の活動状況の確認。 |
| ③ 会計業務の担当の変更 | 会計と支払い業務の分担見直し。 |
| ④ 傷害保険について | 蜂の被害発生。6/20。北原農園。通院2日。 |
| ⑤ 農家別 援農状況 | 固定人材の要望が増加。一斉メール募集も難行。 |
| ⑥ 人材募集活動 | 人員不足対策の検討。マルシェ・いちよう祭り等での人材募集。 |
| ⑦ 各種イベントの確認 | 「アレンジメントフラワー講習とランチ会」。10月予定。等 |



チョッと耳にした情報・アドバイス

- 麦茶の効用 熱中症対策として“こまめな水分補給”は必要手段。麦茶効果があらためて着目され需要拡大中。このため 麦の栽培面積が 増加傾向。
- キュウリ その成分の95%が水分。豊臣秀吉は なれない戦地での水あたりをさけるため 将兵に水筒代わりとして キュウリの携帯をすすめたとか。
- マルチシート 野菜栽培には必要資材。その使用目的は防草・保湿・保温 等とマルチ。

事務局からの お知らせ

人 材 － 農家需要 と 市民意欲のマッチング

(1) 早くも 立秋

「暦の上では早くも立秋」とは よく耳にする表現ですが 今年は 8/7 がその日でした。風が感じられましたら「秋の到来」でしょうか。援農参加 お待ちしています。

(2) 蜂の被害

蜂の被害にお二方があわれました。同一農園で朝方と昼時。お見舞いもうしあげます。医者の診療をうけていただきました。 傷害保険窓口 合津 080 1351 4860

(3) 農作業のいでたち

暑さとのたたかい ? のなか 暑苦しい服装になってしまいましたが 擦り傷防止・蚊虫対策としても 長袖・長ズボン・帽子の着用に あらためて ご留意ください。